臨時損失		
前期損益修正損	299,874	299,874
臨時利益		
鉄道施設管理引当金戻入	188,520,938	
前期損益修正益	172,214,476	360,735,414
当期純利益		689,803,916
当期総利益		689,803,916

キャッシュ・フロー計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

鉄道勘定　（単位：円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー		
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△	804,930,022
人件費支出	△	10,643,008
その他の業務支出	△	217,322,576
鉄道施設利用料収入		927,620,475
補助金等収入		19,814,000
その他の業務収入		18,990,492
消費税等支払額		5,325,942
小計	△	61,144,697
利息及び配当金の受取額		17,425,406
業務活動によるキャッシュ・フロー	△	43,719,291
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△	30,461,533,351
有価証券の売却による収入		30,461,533,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		0
Ⅲ　資金増加額	△	43,719,291
Ⅳ　資金期首残高		125,367,565
Ⅴ　資金期末残高		81,648,274

利益の処分に関する書類

鉄道勘定　（単位：円）

Ⅰ．　当期未処分利益		689,803,916
当期総利益	689,803,916	
Ⅱ．　利益処分額		
積立金	689,803,916	689,803,916

行政サービス実施コスト計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

鉄道勘定　（単位：円）

Ⅰ　業務費用				
⑴　損益計算書上の費用				
鉄道施設利用業務費	9,062,784,090			
一般管理費	20,540,537			
雑損	851			
前期損益修正損	299,874	9,083,625,352		
⑵　（控除）自己収入等				
鉄道施設利用料収入	△ 946,149,920			
その他の収入	△ 18,990,496			
鉄道施設建設見返債務戻入	△ 8,418,109,656			
財務収益	△ 2,720,246			
雑益	△ 1,104,536			
前期損益修正益	△ 172,214,476	△ 9,559,289,330		
業務費用合計			△	475,663,978
Ⅱ　損益外減価償却相当額				780,102,729
Ⅲ　引当外退職給付増加見積額				126,456
Ⅳ　機会費用				
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	229,821,409			229,821,409
Ⅴ　行政サービス実施コスト				534,386,616

重要な会計方針

鉄道勘定

平成22年３月30日に「「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」」が改訂されていますが、改訂後の「「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」」のうち、第80の規定については当事業年度より適用しております。

また、当事業年度より、「「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するＱ＆Ａ」の一部改訂について（平成22年４月　総務省行政管理局　財務省主計局　日本公認会計士協会）を適用しております。

１　減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法により行っております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	２年～32年
構築物	２年～50年
機械装置	２年～７年
車両運搬具	２年
工具器具備品	２年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第86）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。